

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	01	144020	地域医療ビジョン推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		8,567	16,475		7,908
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	1,222	642		-580
	一般財源	7,345	15,833		8,488

特定財源の内訳				
事業期間	単年度繰返	期間限定	~	

部重点施策における目標
健康づくりへの支援と地域医療を充実し健康づくりを推進します

事業開始の背景・経緯
市民がいつでも安心して医療を受けられる環境の確保のために「花巻市の地域医療ビジョン」を作成し、これに掲げる施策を推進するために本事業を導入した

事業概要
<p>病診連携推進 11,034千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>病診連携の普及啓発</li> <li>県立中部病院を中核とする地域医療情報ネットワークシステムの構築・運用に係る人件費の支援</li> <li>岩手医科大学附属病院利用者連絡バス購入及び運行事業者への使用貸借</li> <li>岩手医科大学附属病院利用者連絡バス運行の支援</li> </ul> <p>医療従事者確保 5,441千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市町村の医師養成にかかる負担金事業を継続するなどの取り組みを実施</li> </ul>

担当部署	17400000 健康福祉部 地域医療	担当課長	長山 義博
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況
市民が将来にわたって安心して暮らしていける質の高い医療供給体制の構築にあたっては、「花巻市の地域医療ビジョン」に掲げる取り組み方針のもと、必要な施策を更に検討していく。

事業手法の詳細 1
<p>地域医療ビジョン推進事業 16,475千円          将来の医療供給体制を確保するため、地域医療ビジョンに掲げる施策を推進</p> <p>病診連携推進 11,034千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岩手中部地域医療情報ネットワーク協議会支援事業</li> <li>県立中部病院を中核とする地域医療情報ネットワークシステムの構築・運用に係る人件費を支援 2,494千円</li> <li>岩手医科大学附属病院利用者連絡バス運行事業</li> <li>利用者アンケート消耗品 6千円</li> <li>岩手医科大学附属病院利用者連絡バス購入 4,061千円</li> <li>運行事業者へ使用貸借</li> <li>岩手医科大学附属病院利用者連絡バス運行の支援 4,473千円</li> <li>運行日数 136日 (R1.9.24~R2.3.31)</li> <li>運行本数 月曜日~金曜日(1日2往復)、土曜日(1日1往復)</li> <li>運行経路 花巻駅~石鳥谷駅~岩手医科大学附属病院(往復)</li> <li>運行事業者 (株)東和町総合サービス公社</li> </ul> <p>医療従事者確保 5,441千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市町村の医師養成にかかる負担金事業を継続するなどの取り組みを実施</li> </ul> <p>市町村医師養成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>将来、県内の公立病院等の医師として業務に従事しようとする者を対象に実施する修学資金貸付事業を県と市町村が共同で実施。総事業費については県と市町村が1/2ずつ負担する。</li> <li>各市町村の負担額は、人口割(前年度10月1日現在の県内市町村人口割合による)で算出。負担金の支出先は岩手県国民健康保険団体連合会。</li> <li>本事業の定員は15名、一時金は7名。(旧制度(H16~H19募集分)では定員10名、一時金5名)</li> <li>貸付額は月額200千円、一時金は7,600千円。義務履行対象期間は貸付期間と同じ。</li> </ul>



平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	02	144040	救急医療確保事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		88,619	63,698		-24,921
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	13,189	10,716		-2,473
	一般財源	75,430	52,982		-22,448

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標
安心して必要な医療を受けています。

事業開始の背景・経緯
市民がいつでも安心して医療を受けられる環境の確保のため事業を導入した。

事業概要
休日等歯科診療所運営 5,086千円 休日の歯科救急医療の確保 在宅当番医制対策 休日における一次救急患者の医療を確保 7,014千円 病院群輪番制運営 11,598千円 夜間及び休日における二次救急医療体制の確保を図るため、病院群輪番制に参加する民間二次救急告示病院の病院群輪番制当番日以外の二次救急医療の事業運営に要する経費に対して補助 救急医療確保支援 40,000千円 夜間及び休日における二次救急医療体制の確保を図るため、病院群輪番制に参加する民間二次救急告示病院の病院群輪番制当番日以外の二次救急医療の事業運営に要する経費に対して補助

担当部署	17300000 健康福祉部 健康づくり	担当課長	阿部 勇悦
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
1 休日等歯科診療所運営 5,086千円 運営委託料 4,401千円、医薬材料費等 685千円 【委託先】花巻市医師会 【診療日】日曜祝日:9時~13時 【場所】花巻保健センター内
2 在宅当番医制対策事業 7,014千円 在宅当番医制事業運営委託料 4,714千円 【委託先】花巻市医師会 【診療日】日曜祝日:9時~17時 【場所】外科・内科各1医院 地域医療対策事業補助金 2,100千円 【交付先】花巻市医師会 【内容】17時~翌日午前9時、医師会会員による診療及び電話相談(オンコール) 柔道整復師在宅当番事業補助金 200千円
3 病院群輪番制病院運営事業 11,598千円 病院群輪番制病院運営事業補助金 11,598千円 【交付先】総合花巻病院、北上済生会病院 ・病院群輪番制は、花巻市、北上市、遠野市及び西和賀町の区域内での休日、夜間において入院治療を必要とする重症救急患者の医療の確保を図るため、県立中部病院、総合花巻病院、県立遠野病院及び北上済生会病院が当番日を定め、救急医療を提供できる体制を構築するもの。 ・当番日は、中部保健所が作成し、岩手中部保健医療圏地域医療連携推進会議にて決定する。
4 救急医療確保支援事業 40,000千円 救急医療確保支援事業補助金 40,000千円 【内容】輪番制当番日以外の救急体制維持 ・花巻市内において休日、夜間に入院治療を必要とする重症救急患者の医療の確保を図るため、病院群輪番制に参加している総合花巻病院の病院群輪番制の当番日以外の日の休日、夜間に救急医療を提供できる体制を構築する。

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	01	144170	助産師等確保対策事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	400		400
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	0	400		400

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標

安心して必要な医療を受けています

事業開始の背景・経緯

市内産科診療所の一つが産科診療を令和2年3月中旬に終了することを受け、不足している助産師、看護師を緊急に確保することで市内産科診療所の産科診療再開又は診療維持を図ろうとするもの。ただし、岩手中部地域の周産期医療体制の維持確保を図る観点から、同地域内の産科医療機関からの就職者については、退職後3カ月以上の期間を経過していることを条件とする。

事業概要

助産師等就職者支援 300千円 (R1実績)  
 助産師、産科医療機関において看護師として1年間以上の勤務実績を有する者又は助産師資格取得後初めて助産師として就職する者のいずれかであって、市内産科医療機関へ就職した場合において支援金の交付及び就職資金の貸付(助産師のみ)を行う。  
 助産師等保育料支援  
 市内産科医療機関へ就職した助産師、看護師が子どもを保育施設に預ける際の保育料を助成する。  
 助産師等家賃支援 100千円 (R1実績)  
 市内産科医療機関へ就職した助産師、看護師が居住する賃貸住宅の家賃に対して補助金を交付する。  
 助産師等奨学金返済支援  
 市内産科医療機関に就職した助産師、看護師の奨学金の返済額に対して補助金を交付する。

担当部署	17400000 健康福祉部 地域医療	担当課長	長山 義博
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1

市内産科医療機関において助産師等が継続して勤務していただきたい趣旨から、税負担の軽減の観点も考慮し、補助金制度と貸付金制度の併用により、助産師等の定着を図る。  
 市内産科医療機関の求人情報を基に被扶養者なし、65歳未満の条件で給与所得額を試算して支援額を検討した。  
 岩手中部地域内(花巻市、北上市、遠野市、西和賀町)における周産期医療体制の維持確保の観点から、同地域内の産科医療機関からの就職者については、退職後3カ月以上の期間を経過していることを条件とする。

- 助産師等就職支援事業補助金 400千円
  - 助産師等就職支援 300千円
    - 対象 助産師、産科医療機関において看護師として1年間以上の勤務実績を有する者又は助産師資格取得後初めて助産師として就職する者のいずれかであって、新たに市内の産科医療機関に就職した者
      - 補助金額 300千円×1人=300千円
      - 要件 同一の市内産科医療機関に3年以上勤務する予定であること
  - 助産師等保育料支援
    - 対象 新たに市内産科医療機関に就職した助産師又は看護師(看護師については1年間以上の勤務実績を有する者に限る。)で、保育施設へ入所している0歳児~2歳児を現に養育する者(3歳児以上の保育料無償化)
      - 補助金額 第1子 月額32千円×1/2  
 第2子 月額32千円×1/4  
 保育料が月額単価を下回る場合は実際の保育料の額
  - 助産師等家賃支援 100千円
    - 対象 新たに市内産科医療機関に就職した助産師又は看護師(看護師については1年間以上の勤務実績を有する者に限る。)で、助産師又は看護師自ら又は生計同一者が賃貸住宅の契約者となり、現に家賃を支払っている者
      - 期間 市内産科医療機関へ就職した月から3年間
      - 補助率 1年目 1/2、2年目 1/3、3年目 1/4
      - 補助金額 月額家賃40千円×補助率1/2×5カ月(R1.11~R2.3)=100千円

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	04	01	01	144170	助産師等確保対策事業費

事業手法の詳細 2

(4)助産師等奨学金返済支援 1,440千円

各種奨学金返済支援

- ・対象 市内産科医療機関に就職した助産師又は看護師（看護師については1年間以上の勤務実績を有する者に限る。）で、高校卒業後、助産師又は看護師の資格を取得するために市が指定する奨学金を自ら返済している者（ただし、奨学金返済のための類似の補助金の交付を受けていないこと）
- ・期間 市内産科医療機関へ就職した月から3年間
- ・補助金額 月額返済額の1/2(上限10千円) × 12カ月 × 3人 = 360千円

(市が指定する奨学金)

- ・日本学生支援機構、あしなが育英会、交通遺児育英会、伊藤育英会、生活福祉貸付制度教育支援金（教育支援・就学支援）、母子父子寡婦福祉資金（修学資金・就学支度金）、その他市長が認めるもの

花巻市奨学金返済支援

- ・対象 市内産科医療機関に就職した助産師又は看護師（看護師については1年間以上の勤務実績を有する者に限る。）で、受給した市の奨学金を自ら返済している者
- ・補助金 補助金対象の返済月額65千円 × 1/2 × 12カ月 × 3人  
= 1月当たり補助金支援額30千円 × 12カ月 × 3人 = 1,080千円

返還年数を3年に設定。（花巻市奨学金の受給者のうち最短3年間の返済期間とする実績があることから、3年間での返済額に対応しようとするもの）

補助金対象の返済月額の算出額 = 2,340千円 / (返済年数3年 / 12月)  
= 65千円

1月当たり補助金支援額 = 補助金対象の返済月額の算出額の1/2の額  
= 32.5千円  
30千円

(各種奨学金の1月当たり補助金支援額を10千円単位で整理していることから、32.5千円の額のうち10千円未満を切捨て、30千円とするもの)

(借入金：高校) (月額15千円 × 12月 × 3年) = 540千円  
(借入金：大学等) (月額30千円 × 12月 × 5年) = 1,800千円 合計2,340千円

2. 助産師就職支援貸付金 3,000千円

- ・対象 岩手県外の産科医療機関において助産師として1年間以上の勤務実績を有する者で、新たに市内の産科医療機関に就職した者
  - ・貸付額 1,000千円 × 3人 = 3,000千円
- 貸付金の貸付時に就職した産科医療機関に勤務する間の最大3年間については返済を据え置くものとし、3年間の勤務が確認できた時点で返済を免除無利子とする。  
花巻市UIJターン者就業奨励金（1人25万円）との併用が可能

事業手法の詳細 3

平成 31 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

担当部署 部名 健康福祉部 課名 地域医療対策室 担当課長 長山 義博

(単位：千円)

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	04	01	01	148020	石鳥谷医療センター消防設備整備事業(繰越)

単位：千円

		30年度 決算額(A)	31年度 決算額(B)	次年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			56,484		56,484
財 源 内 訳	国・県		28,577		28,577
	地方債		26,500		26,500
	その他				
	一般財源		1,407		1,407

※特定財源の内訳

医療施設等施設整備費補助金(有床診療所等スプリンクラー等施設整備事業) 28,577千円  
合併特例債 26,500千円

事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度繰返	<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定	[平成 30 年度 ~ 平成 31 年度]
------	--------------------------------	--	-----------------------

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯

有床診療所のスプリンクラー設備の整備は、平成28年4月施行の改正消防法に基づくもの。平成30年度に設計を行い、平成31年度に工事する予定であったが、国の平成30年度補助金の追加募集を受け、早期に整備する観点から工事を前倒ししたもの。

事業概要 …目的を実現するための事業手法を記載すること

花巻市石鳥谷医療センターにスプリンクラー設備を整備した。

延べ床面積 1,944.1㎡  
うち整備面積 1,633.8㎡(手術室、CT室・X線撮影室、トイレ、浴室等を除く面積)  
(補助対象分1,633.0㎡)

パッケージ型自動消火設備の新設

意見・要望等の状況(市政懇談会や支所執務、議会答弁対応その他意見・提言等)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

- 対象施設 花巻市石鳥谷医療センター
- 事業概要
  - 延べ床面積 1,944.1㎡  
うち整備面積 1,633.8㎡(手術室、CT室・X線撮影室、トイレ、浴室等を除く面積)
  - パッケージ型自動消火設備の新設
- 事業費等  
56,484千円(うち消費税額4,184千円)  
工事請負契約 平成31年3月12日(三和設備工業㈱)  
施工期間 平成31年3月13日～令和元年9月30日  
工事完成 令和元年9月27日
- 繰越理由  
入院患者の病室移動作業に伴う患者への負荷や対応職員の体制、外来診療の継続を考慮するため、施工時間を制限するなどの調整を行い、また、インフルエンザなどの感染症が生じやすい冬期間にあつて、感染症予防対策の配慮が必要であり、工期に一定の時間を要するため